

【 IC カード保有枚数調査について 】

カード及びカードシステム部会傘下の生産統計分科会では、毎年 6 月と 12 月に「IC カード保有枚数調査」を実施しています。IC カードを保有している全国 15 歳～69 歳の男女にアンケートを行い、過去の回答者を除外した 1000 件の回答で集計を行っています。

今回ご報告しますのは 6 月度に実施した調査報告です。

＊ 調査対象の IC カード

接触型 IC カード: クレジット IC カード、IC キャッシュカード、ETC カードのように、カードの表面左側に金色の四角いチップが埋め込まれている厚手のカード

非接触 IC カード: Suica、PASMO、ICOCA、Edy、WAON、NANAKO のように、カードをかざして使用する厚手のカード。金色の四角いチップはついていません。

テレホンカードのように薄手の PET カードもありますが、調査対象ではありません。

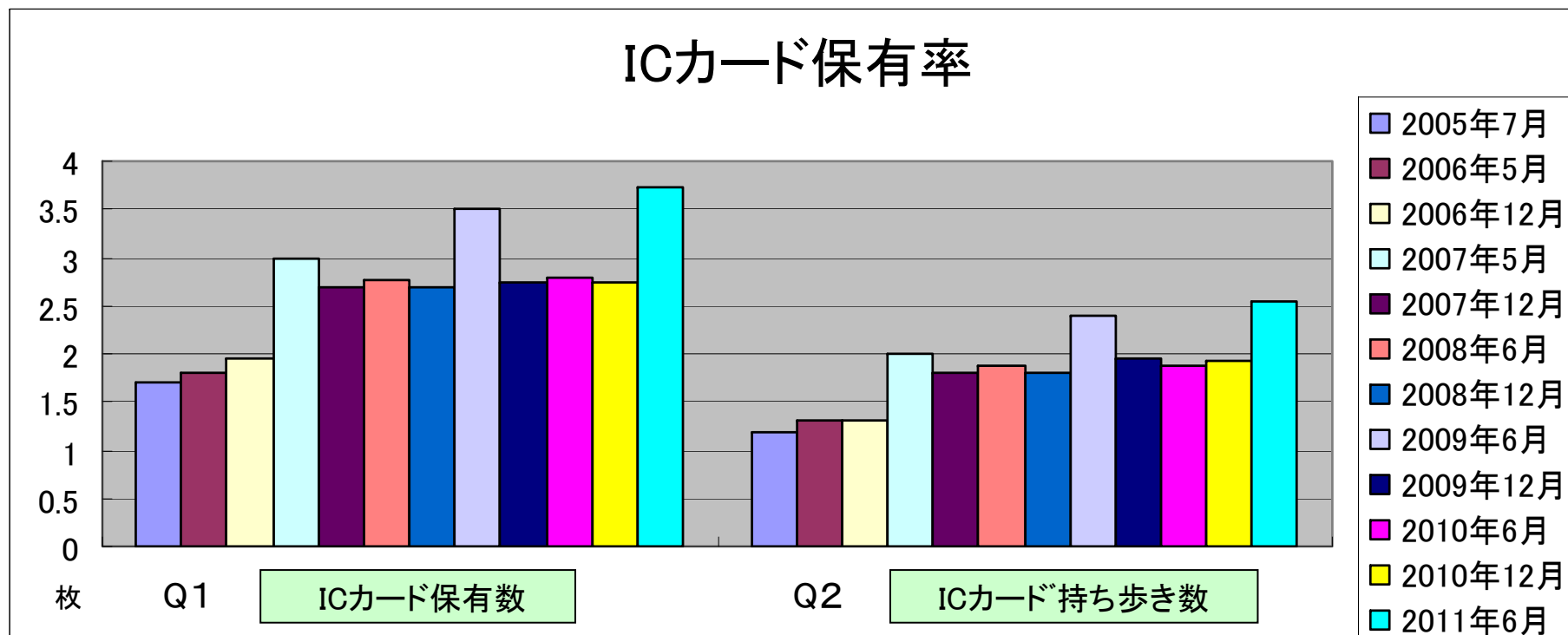
ICカード保有枚数調査報告 2011年6月度

2011/7/13

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会
カード及びカードシステム部会
カード生産統計分科会

第11回「ICカードに関する調査」アンケート実施

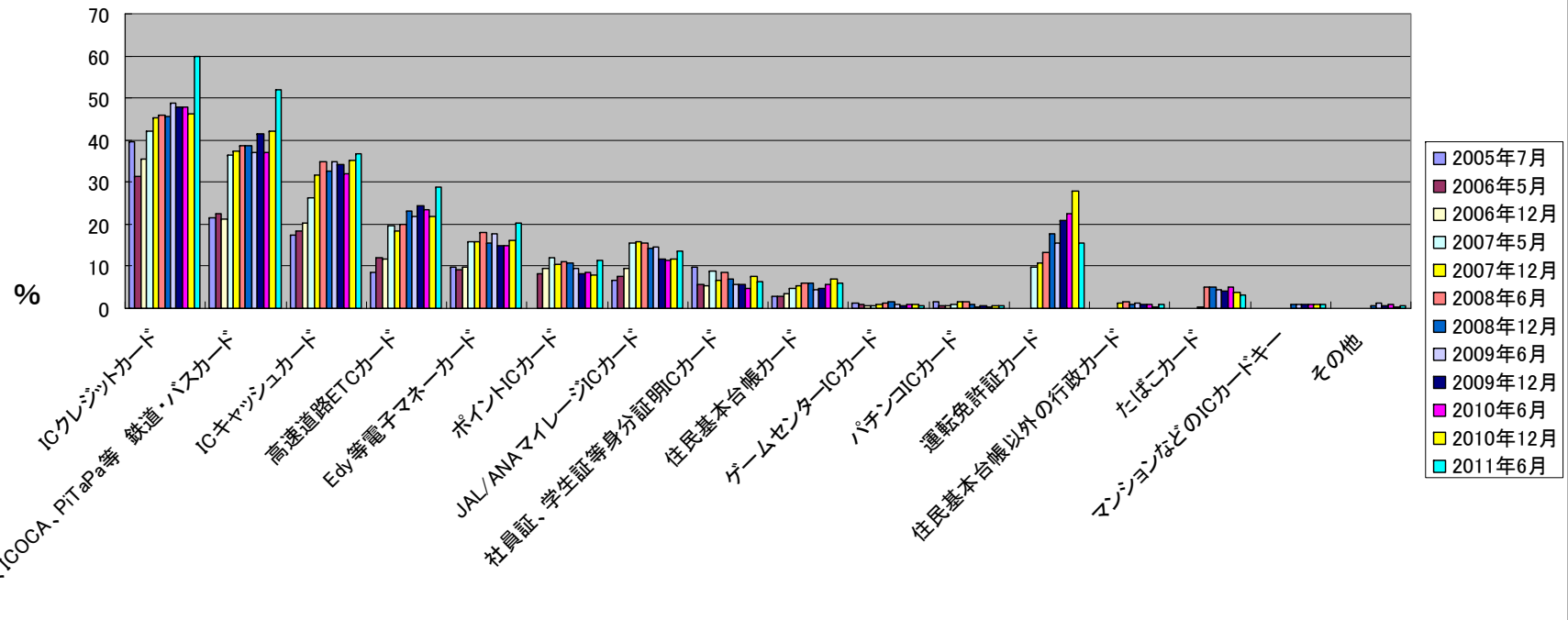
	トライアル	第1回	第2回	第3回	第4回	……	第8回	第9回	第10回	第11回
時期	2005年7月	2006年5月	2006年12月	2007年5月	2007年12月	……	2009年12月	2010年6月	2010年12月	2011年6月
手法	ネットアンケート	同左	同左	同左	同左	……	同左	同左	同左	同左
調査対象数	310人	1,000人	1, 000人	1, 000人	1, 000人	……	1, 000人	1, 000人	1, 000人	1, 000人
対象年代層	18才～60才	15才～上限無し	同左	同左	同左	……	同左	同左	同左	同左
男女比	比率 50:50	同左	同左	同左	同左	……	同左	同左	同左	同左
対象居住エリア	国内で可能な限り偏らない	同左	同左	同左	同左	……	同左	同左	同左	同左
対象職業層	同上	同左	同左	同左	特に識別しない	……	特に識別しない	特に識別しない	特に識別しない	特に識別しない



分析

- 全体的にICカードの保有率横ばい傾向である。
保有数は、2.5～3.5枚程度。持ち歩き数は、約2.5枚程度で推移している。
- 2005年から2011年でのICカード保有、持ち歩きについては、ほぼ倍増している。

ICカード種類ごとの保有率

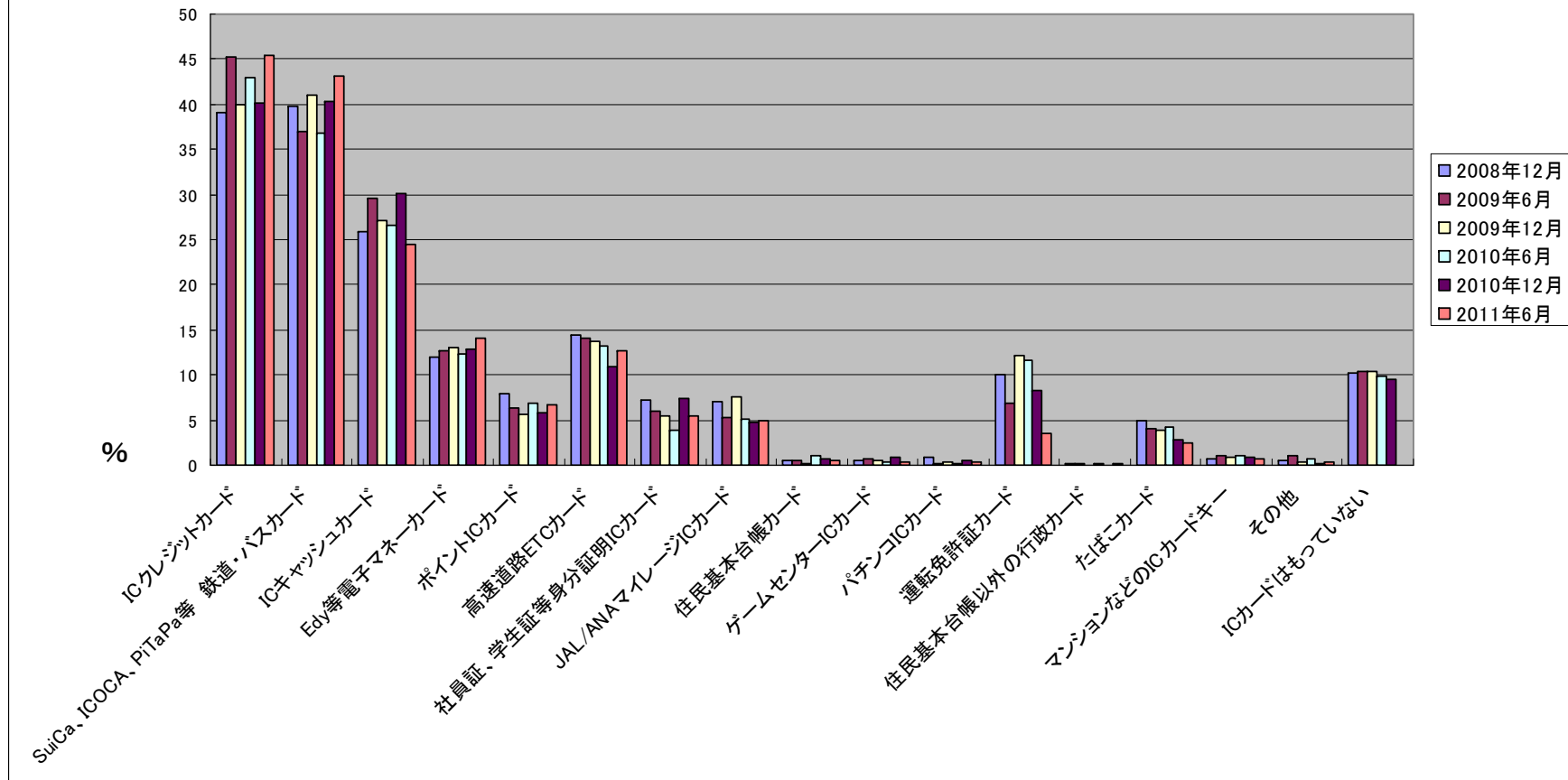


分析

- 2006年12月の調査から2007年5月調査にかけて、ICクレジット、交通系、ETC、電子マネーの保有枚数が増加している。
- 交通系カードについては、全国共通利用が進んできているため保有率が増加している。
- 運転免許証については、減少している。(ICカードの判別定義の方法を検討する必要がある)
- * 注) 2011年6月からは、ICカードを保有している方に限定したため、全体の保有率が上がっている。

* 参考 ※ デジタル放送受信機にICカードが内蔵されていることをご存知ですか？BS放送、CS放送用ICカードとは、デジタル放送受信のテレビ、チューナー等についてくるカードです。デジタル放送受信機をお持ちの方は、チェックしてください。この質問に対してチェックしたのは、53.6%であった。

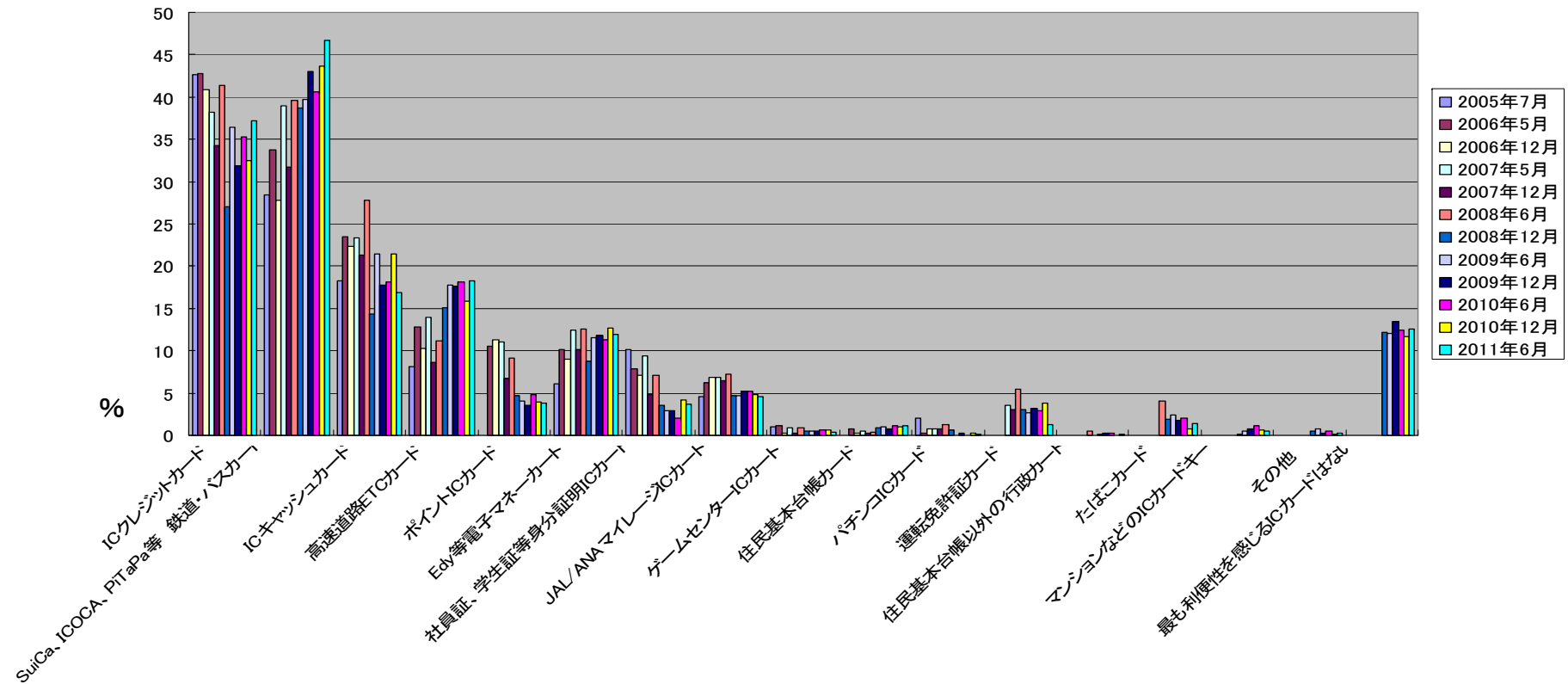
保有ICカードの中で持ち歩いて、月1回以上利用しているICカード



分析

- ICクレジットカード、交通系カードの利用率は約40-45%で推移している。
- ICの利用に限定したため、運転免許証カードの利用が減少している。
- たばこカードは、10月の増税で喫煙人口が減少し、コンビニでの購入が増えていると思われる。
- * 注) 2011年6月からは、ICカードを保有している方に限定したため、全体の保有率が上がっている。

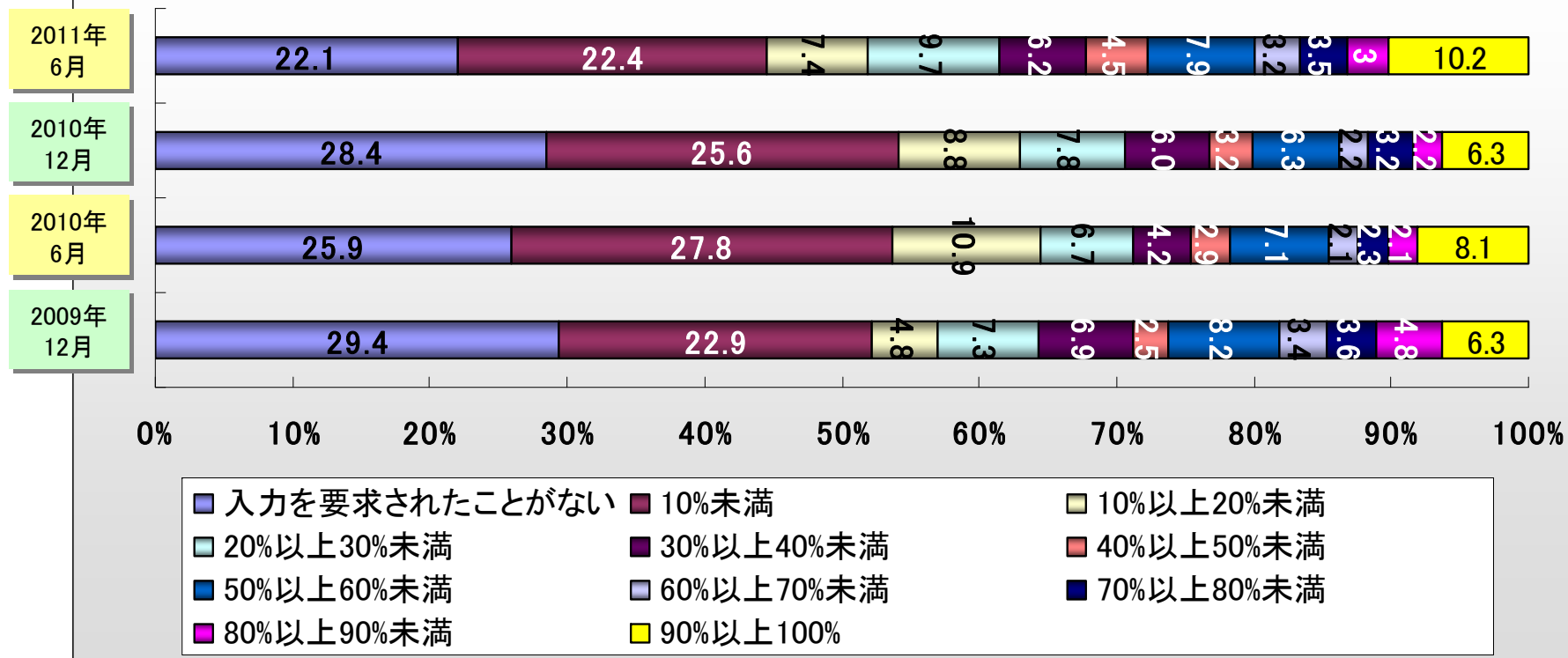
ICカードで最も利便性を感じるICカード



分析

- ICクレジットカードについては、利用が一般化してきたため、利便性が減少している。
- 交通系カードについては、利便性を感じるが約45%程度で推移している。
- ETCカードについては、横ばい状態である。
- ポイントICカードについては、利便性が減少している。

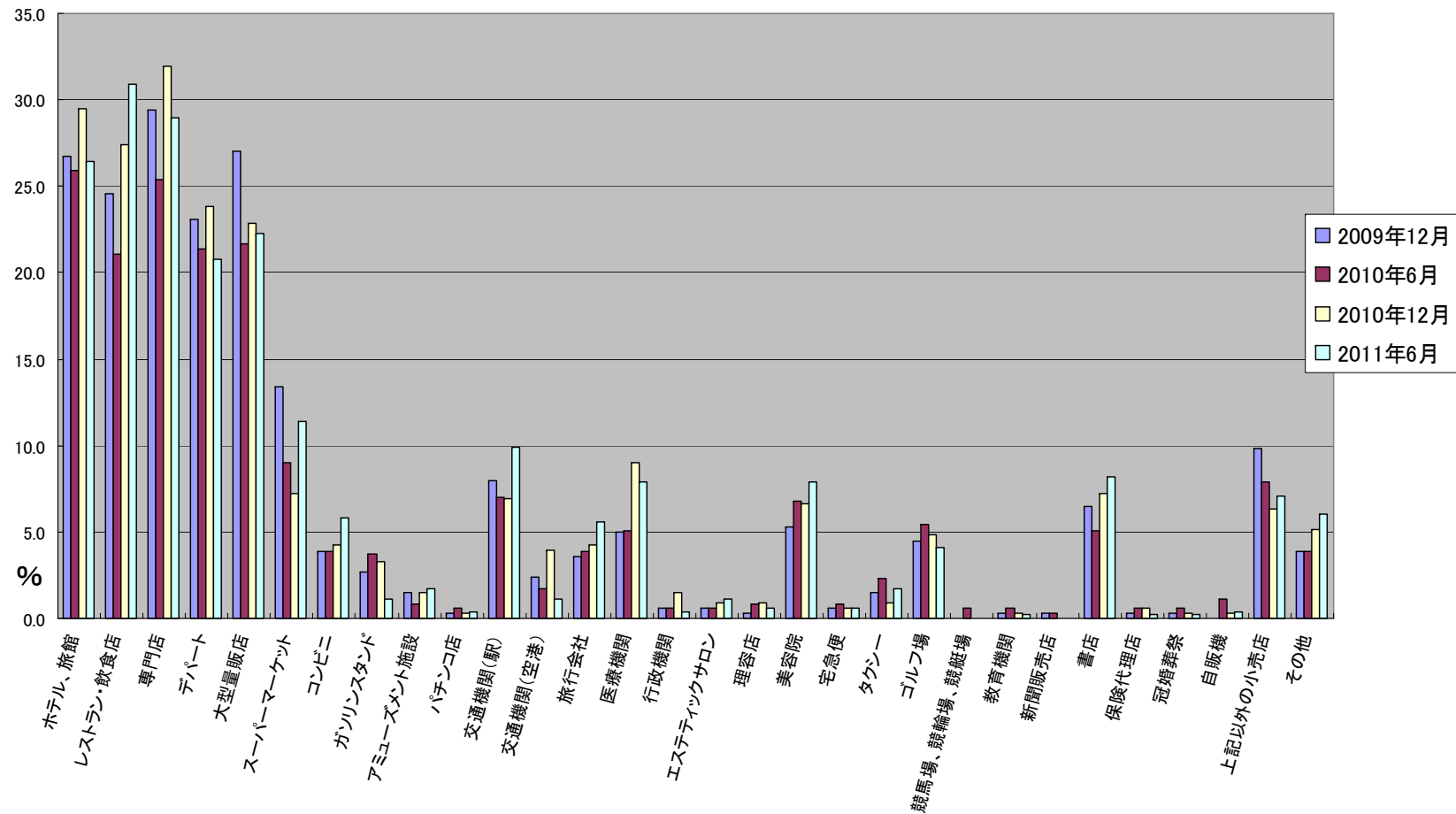
ICクレジットカードを利用するにあたり、店舗でどの程度の割合でPIN(暗証番号)入力を要求されましたか



分析

- PIN(暗証番号)入力について、入力を要求されたことが無いが減少している。
ICクレジット端末の普及が進んでいると考えられる。

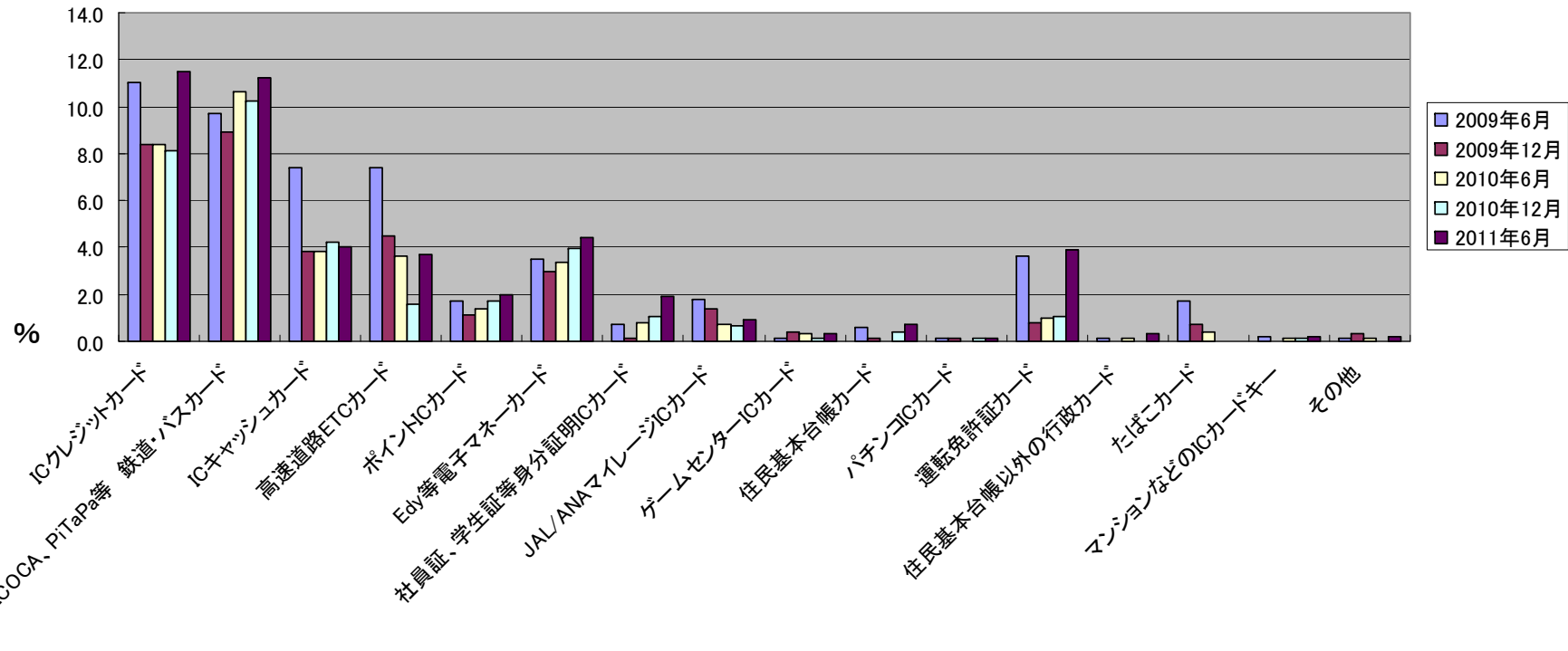
ICクレジットカードを利用するにあたり、PIN(暗証番号)入力を要求された業種をお答えください。



分析

○ ホテル、旅館、飲食店、専門店、デパート、大型量販店での普及が進んでいる。
医療機関での普及が進んでいる。

あなたが所有しているICカードの中で、過去半年（2010年12月～2011年5月）の間に／あなたが新たに作成したカード



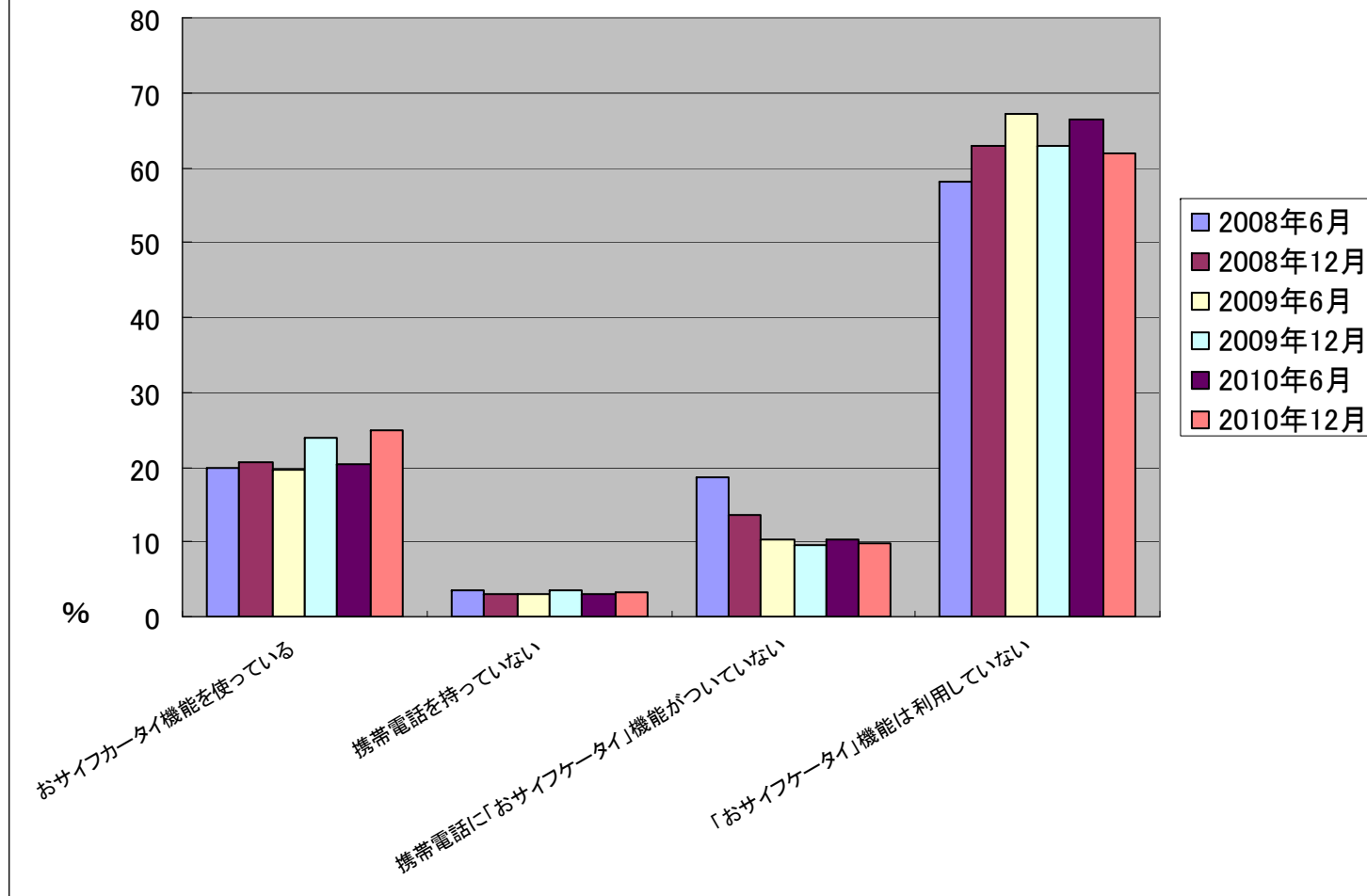
分析

- 交通系カードの新規作成が多い。
- ETCカードについては、普及が進んで減少傾向である。

* 参考 ※ デジタル放送受信機にICカードが内蔵されていることをご存知ですか？BS放送、CS放送用ICカードとは、デジタル放送受信のテレビ、チューナー等についてくるカードです。過去半年（2010年12月～2011年5月）の間にデジタル放送受信機を購入された方は、チェックしてください。

この質問に対してチェックしたのは、22.7%であった。

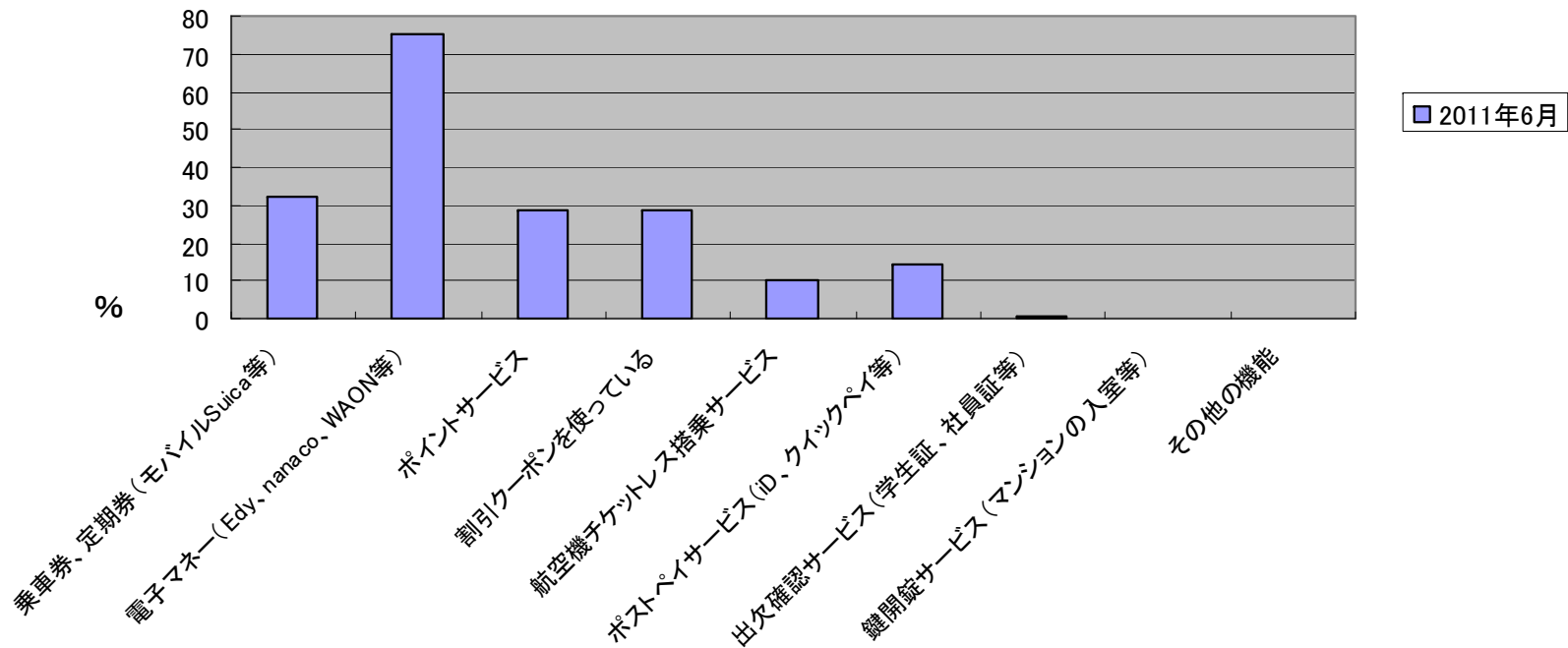
携帯電話の利用状況



分析

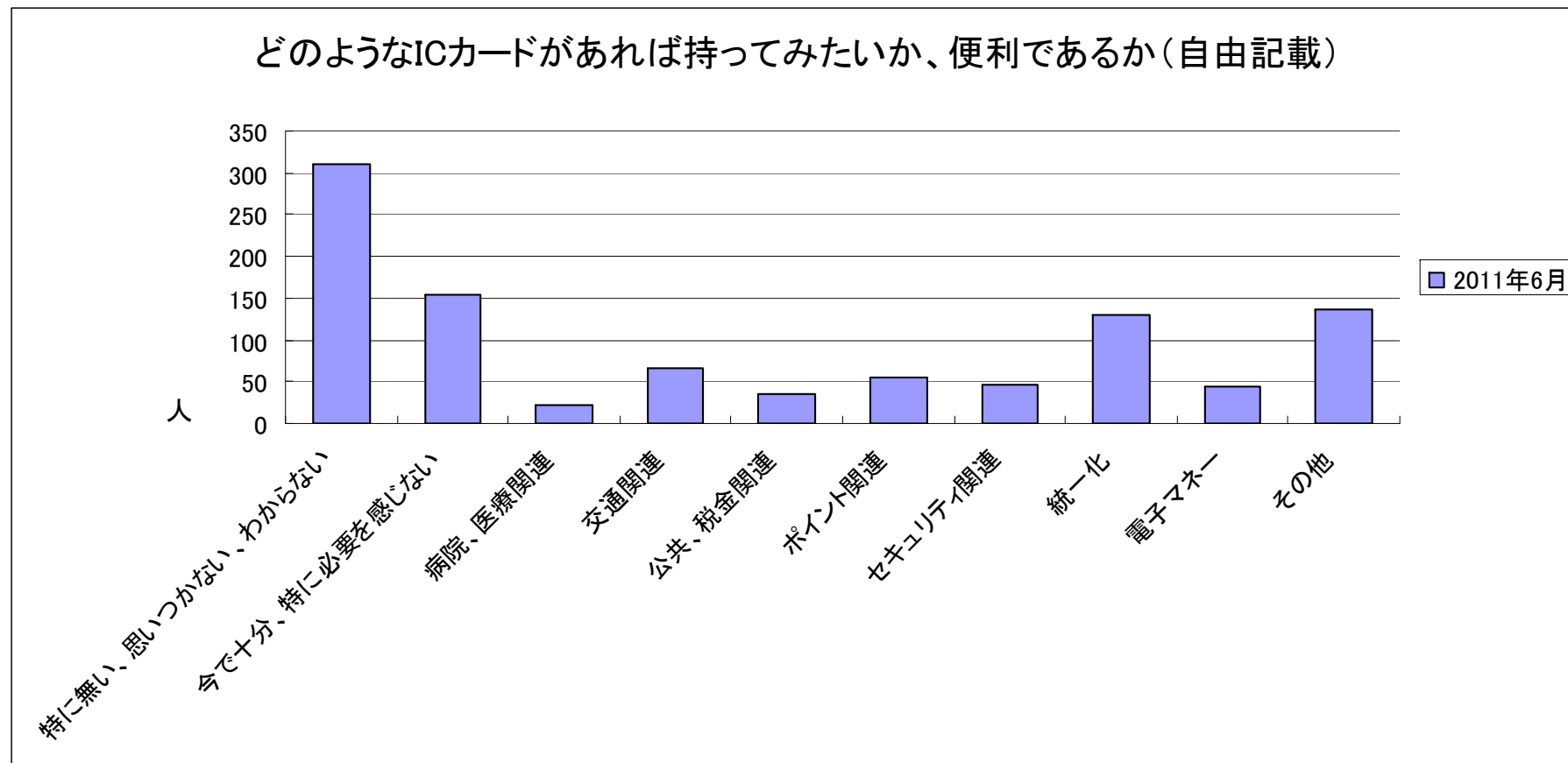
- おサイフケータイ機能を使っているは減少している。
- おサイフケータイ機能を利用していない割合が50%程度であるが、減少している。
- 携帯電話におサイフケータイ機能がついていないが増加している。
スマートフォンの影響と考えられる。

おサイフケータイの利用状況



分析

○ 利用アプリケーションでは、電子マネー、乗車券、定期券、ポイントサービスの利用が多い。



分析

- ICカードについて、特に無し、今で十分である割合は、46%である
- 病院、医療関連では、IC搭載の保険証、投薬や治療の履歴がわかるICカードの要望がある
- 交通関連では、全国の公共交通機関で統一的に利用できる要望がある
- ポイント関連では、共通ポイントや各ポイントを統合できるようなカードの要望があった
- 統一化については、1枚のカードで複数の機能を利用できるカードの要望があった